

●6年制学科のカリキュラムの特色

1年次から薬学PBLを導入し、さらに4年次ではCBLを修得することで医療現場で求められている問題抽出・問題解決能力を養っています。学年を超えた小グループで、グループワークをアドバイザー教員の指導のもとで行う講義形式を設定し、上級生が下級生を教える「屋根瓦方式」で、コミュニケーション能力とチーム医療の一員として活躍する技能を養成します。また、本学薬学部は中高免教職課程(理科)を設置しており、薬剤師免許と並行して教員免許取得を目指すことが可能です。

●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

東海4県の病院、薬局で実務実習を行っています。学生1名に対し、医療系教員1名、医療系助教1名、卒研担当教員1名の計3名が実習のサポートを行います。実務実習支援システムを導入し、実習の日々の進捗状況の把握に務めています。

●病院実習先・薬局実習先

主な病院・診療所 名古屋大学病院、名古屋市立大学病院、愛知医科大学病院、藤田保健衛生大学病院、名古屋第一赤十字病院、国立病院機構名古屋医療センター 64カ所
主な保険薬局 東海4県の保険調剤薬局 119カ所 調整機構により実習先を確保

●アドバンスト(臨床)実習

金城学院大学薬学部の特徴として、女性薬剤師に求められる社会的ニーズへの対応として、化粧品科学、化粧品学、サプリメント開発概論、臨床栄養学、といったアドバンスト教育に注力しています。具体的な例としては、サプリメント開発概論においては、企業で行われているサプリメントの製品開発に不可欠な技術、知識(素材、製造法、用途、関連法規)を病態別に学ぶほか、海外のサプリメント素材や食品事情などについて学習します。

●多職種連携教育の具体的な内容

金城学院大学薬学部では、多職種連携教育としてシナリオに基づいたグループワーク形式のアクティブラーニング授業を実践しています。本授業で利用されるシナリオは本学教員も参加して薬剤師はもとより医師、歯科医師、看護師、栄養士、行政、報道関係者など多くの職種により検討・作成されたシナリオを利用しています。また必要に応じて他職種の授業への

参加も行なっています。このようなリアリティーのある講義を通して、相手の気持ちに配慮するコミュニケーションスキルの習得や、チーム医療における薬剤師としての役割の理解、使命感の醸成を目指しています。

●多職種連携教育を行う医療施設名

上記の病院実習施設などにおいて実施しています。

●薬剤師国家試験への取り組み

国家試験対策委員会と薬学教育企画室とが協調して国家試験対策講義を企画・展開します。学生の声を素早く拾い上げ、苦手分野をいち早くサポートできるきめの細かい対応も行って国家試験100%合格を目指します。

●卒業研究について

研究室配属は4年次進級時に学生の希望に沿って行われます。卒業研究は5年次の実務実習期間以外及び6年次前期まで、実験か文献調査を担当教員と相談して決定し、研究・調査活動を行います。問題抽出・問題解決能力を最大限に発揮できるツールの一つとして卒業研究を活用し、様々な専門分野の研究課題に取り組むことができます。6年次夏までに卒業論文をまとめ、その成果を卒業研究発表会で報告します。

●入試に合格するためのアドバイス

本学には推薦入試、一般入試、共通テスト利用、共通テストプラス方式と多様な入試制度があります。一般公募制推薦入試では併願可能の「適性検査型」と専願制の「適性検査・面接型」とがあり、一般入試(前期)では複数日受験が可能で併願割引制度が利用できます。また、共通テスト利用入試では選択科目の中から高得点の科目を採用。共通テストプラス方式入試では得意科目を生かした受験が可能です。各入試にそれぞれ特長がありますので、自分に合った入試種類を選んで受験してください。

●過去問を公開しておられますか

WEB上には、公開しておりません。ただし、本学「受験生応援サイト」にて請求いただければ、無料で過去問題集(冊子)をお送りいたします。

●面接や小論文について教えてください

本学には、多様な入試制度があり、一般公募

制推薦入試「適性検査・面接型」(専願制入試)において、面接を課しています。面接の主な質問は、「薬学部の志望動機」「本学の志望動機」「志望理由書の内容について」「高校在学中に努力したこと」「入学後の目標」などです。例えば、志望理由書の作成を機に、様々なご自身の思い・進路の決定過程などを振り返り、まとめるのが良いと思います。面接では、ご自身の思い・考えを言葉できちんと伝えられることが望ましいです。

●大学独自の奨学金制度

国公立大並みの学費で私大のきめ細かなサポートが受けられます。

『金城サポート奨学金』

【年間学費】50万円になります(返還義務はありません)

【給付対象】200名

【対象入試】一般入試(前期)[2科目型][3科目型] 合格者の内、成績上位者100名 および共通テスト利用入試(前期) 合格者の内、成績上位者100名

【給付期間】2年次以降も、各学科での学業成績が上位40%以内であれば、継続して給付されるので安心です。

★詳細は本学HPをご確認ください。

<http://www.kinjo-gakuin.net/entrance/scholarship/>
<その他の学内奨学金>

金城学院大学貸与奨学金、金城学院緊急奨学金、金城学院みどり野会奨学金、金城学院大学父母会緊急奨学金、金城学院大学利子補給奨学金、金城学院スマイス奨学金、金城学院盛田和昭特別奨学金 他

●入試や授業に関するコロナ禍への対応

文部科学省の要請に沿って消毒等の対応を実施しました。

薬学専門科目・実習科目については、できる限り対面形式で講義・実習を行っています。広い教室で(収容可能人数の半分以下で使用)、十分な対人距離を確保できるよう座席を指定しており、施設の消毒と換気は徹底して実施しています。また、PBLやセミナーについては大学内での対面形式と自宅でのリモート形式を併用して、従来と変わらず教員や学生同士のコミュニケーションがとりやすいように工夫しています。